

平成25年度事業報告書

I 太宰府天満宮に係わる文化財の調査研究及びその保護のための助成 (定款第4条事業第1項第1号)

1. 第51回 曲水の宴の開催

太宰府天満宮四度の宴（正月の内宴、三月三日の曲水の宴、七月七日の七夕の宴、十月五日の残菊の宴）の一つとされている。

開催日 平成26年3月2日（日）

会場 太宰府天満宮東神苑 文書館・曲水の庭

参宴者 別添

2. 文化財環境支援者育成研修

近年世界のミュージアムでは、薬剤による害虫駆除から、環境にやさしいIPM（総合的有害生物管理）へ転換されてきた。九州国立博物館では平成17年の開館と同時に、市民共同型IPM活動を目指し、支援者育成研修会や広報普及活動をとおして、地域連携強化を実施している。当宮宝物殿を研修の場として、文化財環境を総合的に守る支援者を育成する研修会の助成を行った。

開催期間 平成25年7月～平成26年3月

平成26年2月28日（金） 支援者研修終了報告会

会場 太宰府天満宮宝物殿・九州国立博物館 延べ70名受講

II 太宰府地域の歴史及び文化遺産の調査研究及び助成

(定款第4条事業第1項第3号)

1. 日本山岳修験学会太宰府・宝満山学術大会シンポジウム

「大宰府をめぐる山々と海彼」の開催

九州には、英彦山、宝満山、求菩提山、背振山、阿蘇山、六郷山、高千穂、霧島山など古い歴史を持つ霊山が数多くある。これらは九州が海外との窓口であったことから、早くから仏教も受容し、山々の神霊は神のみならず、仏の姿としても信仰され、神仏習合から生まれた修験道の文化も現代に息づいている。

今回、肇祀1350年を迎える竈門神社が鎮座する宝満山を中心にアジアとの交流も背景としつつ、神道、仏教、民間信仰などが複雑に結び付き、

発展して来た山岳信仰の歴史を振り返り、現代と未来における山と人との関係のありかたを考える機会としてのシンポジウムを開催した。

[基調講演]

開催日 平成25年10月26日(土)
会場 九州国立博物館ミュージアムホール
講師 西谷 正(九州大学名誉教授)
パネラー 須永 敬(九州産業大学准教授)
山本 義孝(袋井市歴史文化館主幹)
井形 進(九州歴史資料館学芸員)
伊藤 幸司(山口県立大学准教授)

2. 「五卿と志士—維新前夜の太宰府—」展の開催

幕末、文久3年(1863)の政変により京の朝廷を追われ、長州藩と逃れた攘夷派の公家、後の太政大臣三条実美卿をはじめとする「五卿」は、元治2年(慶応元・1865)に太宰府・延寿王院(現在の宮司邸)

に移り、凡そ3年間を太宰府で過ごす。その間、五卿のもとには、坂本竜馬や西郷隆盛など幕末の志士たちが訪れて情報を交換し、のちに太宰府は「明治維新の策源地」とも称されている。今回の展示では、太宰府天満宮や地域に残された「五卿」、そして幕末の「尊皇志士」ゆかりの文

化財から、明治維新前夜の太宰府について紹介した。

会期 平成26年1月5日(日)～2月16日(日)

会場 九州歴史資料館 第1展示室

主な展示資料

西郷隆盛書額「敬天愛人」(東京国立博物館蔵)

大久保利通草書七言絶句(東京国立博物館蔵)

七卿都落之図(太宰府天満宮蔵) 他

[記念講演会]

日時 平成26年2月1日(土) 13:00～16:30

会場 九州歴史資料館 研修室

講師 三宅紹宣(広島大学大学院教授)

谷川佳枝子(福岡地方史研究会会員、野村望東尼研究家)

Ⅲ 定款第4条事業第1項第1号から第3号までに関する研究資料その他
太宰府天満宮に関する研究資料の作成刊行

(定款第4条事業第1項第4号)

1. 絵本「てんじんさま」改訂版の刊行

当宮をはじめ、全国に約一万二千社と云われる天満宮の御祭神である天神さまは、「とうりゃんせ」の童謡にも歌われ、幼いころから私達にとって、慕われ懐かしい神様である。天神さまのやさしさや、波乱に満ちた御生涯を懸命にそして心から誠実に生きられたお姿は、千年という時を経てなお共感を誘うものである。昭和57年、この天神さまの細道を、私達の心に、そして子供達の未来につながる細道への願いを込めて、絵本「てんじんさま」が出版されていた。その後絶版となっていたが、絵、文ともに素晴らしいものであり、今回改訂版として刊行し、将来を担う子供達の、心の糧となる絵本として配布した。

文・森 弘子 絵・西島 伊三雄 監修・西高辻 信宏
体裁 A4判変形(228ミリ×220ミリ) 36頁
部数 800部
配布先：図書館、学校 300冊
当宮研究所 360冊 幼稚園、役員関係者 100冊

IV 青少年の教育・文化向上育成のための事業

(定款第4条事業第1項第5号)

1. 奨学金の支給

平成22年度より 全員一律 月額／10,000円支給
平成25年3月24日 平成25年度第51回生23名
新採用伝達式及び第1学期分奨学金授与
平成25年8月25日 第2学期分奨学金授与
平成25年10月5日 境内清掃奉仕 40名参加(保護者含)
平成26年1月4日 第3学期分奨学金授与
平成26年1月26日 第49回生(卒業)献梅
第49回生までの卒業生数 764名
平成25年度までの採用者数 834名

2. 書道大会の開催

第64回太宰府天満宮七夕揮毫会
開催日 平成25年8月1日(木)2日(金)3日(土)(3日間)
開催場所 太宰府天満宮 余香殿
参加者 1,210名 席上揮毫
成績 小学生の部 赤間小学校(宗像市)
中学校の部 津屋崎中学校(福津市)
文部科学大臣賞 上津原 藍(柳川市) 昭代中学校1年生

3. 第38回「青少年のための音楽会」の開催

開催日 平成26年2月11日（火・祝日）

開催場所 福岡サンパレス

参加者 福岡市、筑紫地区小学生（学校単位）

41校（参加児童数1,487名）

内 容 器楽合奏、合唱、管楽の3部門による発表会形式音楽会

4. 天神旗少年武道大会の開催

①第34回空手道大会

開催日 平成25年9月8日（日）

開催場所 太宰府市 日本経済大学 体育館

参加者 85チーム 814名

内 容 九州地区（道場単位）小学生低学年～高校生の部8部門

男女別個人戦 形・自由組手

成 績 総合優勝 晟心館（春日市）

②第38回柔道大会

開催日 平成25年11月10日（日曜日）

開催場所 太宰府市 太宰府中学校 体育館

参加者 小学生の部 25チーム 173名

中学生の部 29チーム 190名

女子の部 94名 合計457名

内 容 小学生の部 福岡県内（団体戦）

中学生の部 福岡県及び隣接県（団体戦）

女子の部 福岡県内（個人戦）

各試合ともトーナメント方式による

成 績 優勝 小学生の部 柔道戸畑道友会（北九州市）

中学生の部 大蔵クラブ（北九州市）

女子中学生の部 素根 輝（田主丸中学校）

高校生以上の部 津田舞花（十全会回生病院）

③第38回剣道大会

開催日 平成26年2月16日（日）

開催場所 太宰府市 筑紫台高等学校 体育館

参加者 185チーム 1,264名

内 容 福岡県内 小学生（道場単位）トーナメント方式

中学生（個人戦） トーナメント方式

成 績 優勝 小学生の部 如水館（福岡市）

中学生の部 野中皓文 如水館(福岡市)

以上